

あかつき

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

津島市立暁中学校便り

令和5年11月2日(木)

11月(霜月)になりました

日本では、旧暦11月を霜月(しもつき)と呼んでいました。現在使われている暦とは違いますが、今でも11月を霜月と表現することがあります。この霜月という名の由来は諸説ありますが、「霜が降りる時期なので、霜降月(しもふりつき)。それが省略されて霜月」という説が有力といわれています。暦が違うので、気候についても少々違っていると思われます。それでも、11月のスタートである今週は、イメージとは異なり、とても暖かい日が続きました。



自然体験学習で学びました

先週の10月27日(金)、1年生が自然体験学習に出かけました。

この活動の目的は次の3点でした。

- 自分から積極的に考えて行動する力をつけよう
- メリハリのある集団行動ができる学年になろう
- 自然とふれあうことの楽しさと大切さを知ろう



この目的達成のためには、事前に自分たちの力で計画を立てること、誰かに頼るのではなく自分の考えや力で行動することや、グループで協力して取り組むこと等がとても重要なポイントとなりました。そして、このことは、一人一人の心の中に普段の学校生活よりも印象深く刻まれたのではないのでしょうか。今回学んだことを、今後に生かしていってくれることを期待しています。

がん教育を実施しました

10月27日(金)、津島市民病院の院長先生に、3年生向けで「がん教育」を実施していただきました。

2人に1人はがんになるということ、感染するものではなく身体の中から(細胞のミスコピー等により)発生するものであること、以前よりも多くの患者が治るということ等を知りました。また、がん検診を受診することが早期発見・早期治療につながり、治る可能性が高くなることや、患者にとって大切なことが何であるかについても学びました。

生徒の皆さんが、今回学んだことを生かし、健康な生活を送ってくださることを願っています。

生徒の皆さんが、今回学んだことを生かし、健康な生活を送ってくださることを願っています。

